

SINCE 2005

Vol.207
monthly issue

かほく通信

July 2022



特集 じいじのツリーハウス

じいじが作ってるから、じい公園！

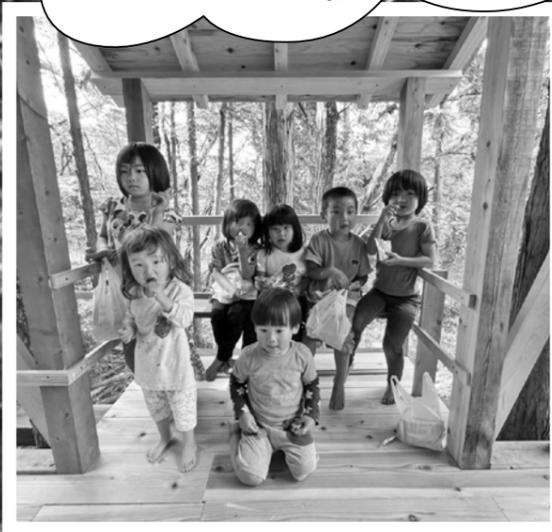
・ ツリーハウスの上棟式は
お菓子投げもしたよ!! いっぱいひらいたー!!
・ おかひとチーズとね、みかんも ~~あげ~~ たよ!!
・ あべの台も作って!!、って じいじに おねがい
してるとだー!!



いろの



はな



じいじが「(下、23
から、
じい公園!!」

・ ツリーハウスのドアの
色は 色が塗ったんだよ!!



あす

・ ぶらんこたこさんごっこ、
前にはお木キックできるよ!!



たけ



・ ツリーハウスで あべんとろ 食べたよ!



あおい



・ ハンモックで ゆらゆら するの 気持ちいいよー!!



はな



上 区の嶋倉伸蔵さん宅は、2才から6才のお孫さん達7人がしょっちゅう遊びにやってきました。エネルギーがありあまるチビ軍団の遊び場に、今年の1月からツリーハウス造りが始まりました。じいじの構想はツリーハウスに終わらず、アドベンチャーランドにふくらんでいます。

わが家のPet!



上区
梅本さんちのヤギさん達

わたし達は加子母に来て半年くらい経つ。5頭で暮らしていて、全員メス。餌は、草・りんごや大根の皮・桑の葉なの。特に桑の葉が大好きだから、お裾分けして貰えるとウレシイ!もう少しで2頭が出産するの。この号が発行される頃に産まれているのかも。ご主人は、動物とお花が大好きで仕事でクタクタな時に「動物に癒された〜い!」と思ってわたし達を飼おうと思ったんだって。他にも猫と魚と鳥がいるの。ご主人は、特にバラが大好きでお庭にバラのアーチがキレイなの。加子母のお家でバラのアーチを作りたいという人がいたら、ご主人が駆けつけて手入れしてくれるの。気になった方は梅本家に連絡してね。



コウノトリ

	2021年度		2022年度	
	男	女	男	女
4月	0	0	0	1
5月	0	0	1	0
6月	0	0	1	0
7月	1	0		
8月	0	0		
9月	0	1		
10月	0	0		
11月	0	0		
12月	0	1		
1月	0	0		
2月	1	0		
3月	0	1		
計	2	3	2	1

(令和4年6月14日現在)

かしも通信文芸

川柳	短歌	短歌
宇宙にはまだ有りそうな住める星	湧く如く芽吹きし畑の荒草は雨降り続き日毎勢う	引率の教師に続き生徒等の挨拶うれし朝の出会いに
吉村 諸保	安江 好美	桂川 とみ

わたしもかしも vol.72
アサモウゴ



70歳の牛飼(4) 飛驒牛の守り神

200頭近い牛を飼っている社長は大変だ。ほとんど全てを社長が牛耳っている。ただ餌をやれば良いというものではない。牛は病気にもなるし、寄生虫も巣食う。その他様々な健康を考えないと、200キロの飛驒牛は育たない。私も70才を越してから飛驒牛にかかわるようになったが、牛の気持ちはさっぱりわからない。3日前に、手のひらにおさまってしまう大きさの猫の子を見つけた。藁の束の間から出てくる。一匹は真っ白、もう一匹は虎、あとの二匹は白を基調とした三毛でした。この子猫たちが大きくなると、牛の飼料を食べに来るネズミを獲ってくれる。カラスなども追い払ってくれる。まさに飛驒牛の守護神だ。さあ、それで、私が飛驒牛に何を貢献しているかということ、う〜む、何も無い。子猫さん、あとは頼みますよ。

中切 治

佐野智哉のキヅキノート

梅雨の合間の晴れの日はお散歩日和です。

庭に生えているグミの木の実をとって、蟻やトンボにあげようとする息子の姿に笑ってしまいます。田んぼに寄ってはオタマジャクシを眺めてみたり、池にいて金魚の様子をみたり息子の気が向くままのコースです。たまには遠出も良いのですが、身の回りの環境の豊かさに満足しています。



かしも紀行

里山スケッチ

〜花菖蒲〜



梅雨に入ったとたん霧雨のような雨が降ったり止んだりしている。そんな、しっとり、あたりが霞んで見える日に、下区に加藤富子さん(85才)を訪ねた。花菖蒲が綺麗だと聞いたからだ。ちょうど富子さんは庭先の屋根のある作業場で、花苗の植え替えをしていた。庭を良く見ると、こぼれ種で広がったペチュニアの花が狭い溝から芽を出し咲いている。なにしろ草が無い。富子さんの85才とは思えない身のこなしと、人を飽きさせない会話に驚いた。作業場の裏側にある花菖蒲園に案内される。10年前から少しずつ増やしているという花菖蒲がしっとりとした空気の中、生き生きと咲き誇っていた。やはり、花菖蒲は、曇った日がいい。雨の日が良く似合う。私を案内してくれる富子さんの軽快なおしゃべりも気持ち良くなされる。アジサイに虫が付いて、花の付いてない茎を折っていた。「虫もちゃんと花の無い茎を食べる。虫も、植物も人間も、ちゃんと共存するために、何を食べて良いかわさまえている。」富子さんの、85年生きて得た哲学には説得力がある。「70歳が老化の分かれ道」という本が今の70代のベストセラーと聞くと、富子さんはそんな本を読もうと思ったり、考えたりもしないだろう。でも、しっかりと、自分で夢中になれる物を見つけて、毎日を楽しんでいる。花を育て、野菜を育て、庭を作る。植木を自分で剪定するそうだ。低い所のツツジはもちろん、高くなった椿など、脚立を使って5段作りにする。花菖蒲も見事だったが、富子さんの明るく、屈託のない、元気な生き方に魅了された。

編集後記

編集長 / 秦

先日、『トップガン マーヴェリック』を観ました。撮影時のトムクルーズは57歳ということで、今の僕と同じ。1986年に『トップガン』が公開された時は22歳だった。あれから36年、まもなく還暦を迎えるトム・クルーズはまだ世の60才に夢と感動を与えている。そもそも還暦とは、干支が一巡し誕生年の干支に還ることを言う。満年齢で60歳、すなわち数え年で61歳のときに祝うのが習わしだそうだ。赤ちゃんに赤い産着を着させる習慣があったことから、還暦は再び「赤ちゃんに戻る」ということで赤いちゃんちゃんこを着る風習が生まれたとか。僕もあと3年で還暦か。でも赤ちゃんに赤い産着を着せなかったの赤いちゃんちゃんこも勘弁してほしいな。現代では60歳なんて長寿扱いはされてないけど、昔は長寿だったんだね。スキーのリフト券も60歳からやっとなシニア割りで買えるようになるので、第2章の始まりでしょう！60歳が近づいたら赤いメガネは一旦やめようかな。還暦ですか？なんて言われたくないからね。

かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介！
食には文化があらわれる。



マミー食堂の新玉ねぎ炒め

ある夫婦の会話より

妻「新玉ねぎが出来たから、野菜炒め作ったよ。何処の味がわかる？」

夫「マミー食堂!!」

妻「当たり。トマトケチャップとウスターソースで炒めたよ。美味しいね」

夫「懐かしいな～。50年ぐらい前に中区にあったマミー食堂のご主人は東京で修行したからハイカラやった。」

その話を聞いて、私も挑戦。新玉ねぎ、豚肉が良く合います。懐かしい。マミー食堂の中華そばが大好きだった。昔話に盛り上がりました。



材料

豚肉
新玉ねぎ
エンドウ

作り方

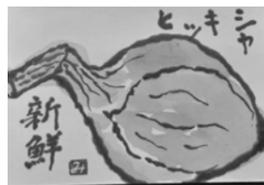
- ①油で豚肉、玉ねぎを炒める。エンドウを入れる。
- ②トマトケチャップ、ウスターソースで味を整える。

おばちゃん達の雑談より

☆新玉ねぎをケチャップだけで炒めて弁当に持っていったよ。トロリとして好きやった。

☆ケチャップ味の炒めものに焼きそばも美味しい。

☆何でも家に採れたてを使えば美味しい。



絵手紙：加子母公民館絵手紙教室協力
加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井やよい ☎ 0573-79-2627

NHK 絵手紙展に入選しました。東京都美術館で展示していただきました。
た。ほう葉すしの巻き紙

小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です!

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

(一財) 岐阜県消防設備協会 会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。
悪質な消火器の訪問販売にご注意を!

Tel. 79-2285



かしも通信

2022年6月23日発行 No.207

Publisher Hara Yuumi
Editor in Chief Hata Masafumi
Deputy Editor Honma Kiyoko
Editors Tanaka Hiroko
Sato Yoko
Sano Tomoya
Fukui Yayoi
Susaki Yusa
Fukui Rie
Taguchi Sachiko
Correspondent Zenda Nao
Illustrator Honma Kiyoko



かしもっ子だよ全員集合!



小見通しをもって行動した修学旅行～京都・奈良での学び～



保 ～遠足・明治座・年中たんぼぼ組～

小

学校▶加子母小学校の6年生は、6月3日(金)～4日(土)に修学旅行に出掛けました。2年ぶりに緑が鮮やかなこの季節に実施することができました。感染対策の徹底や、ご家族の支えのおかげで、22名全員が元気に参加することができました。1日目の京都では清水寺を見学し、午後はタクシーでのグループ別研修(金閣寺、二条城、三十三間堂など)を行いました。夜は京都駅の見学をしました。2日目は奈良に移動し、東大寺、奈良公園、法隆寺を見学しました。この修学旅行では「一人一人が見通しをもって行動しよう」というめあてをもって取り組んできました。当日の動きやそれぞれの役割などを想定し、前もって準備し、考えて行動することを心掛け、精一杯活動することができました。楽しい思い出とともに、学んだことを今後の学校生活に生かしていきたいと思います。

保

育園▶今年の遠足は、下郷神社と明治座に行きました。心配していた天気も曇りとなり、お弁当を背負って出かけることが出来ました。行きのバスの中も歩きも嬉しくて仕方のない

子ども達です。遠足の下見に来た時、園の先生方には初めて訪れた方もいて「広くていい所ですね」と何度も言って見えました。子ども達も皆の住んでいる加子母は良いところが沢山あるんだね。と、感じてほしいです。明治座では内木先生の絵画展の片付けをされていて、これも見て楽しむことが出来ました。中を見学しながら途中で‘ならく’も行って楽しんで見学しました。色々な加子母に触れた遠足でした。そして一番のお楽しみはお弁当です。小さなお弁当箱に美味しそうなのがいっぱい詰まって、お家の方の気持ちが伝わってきました。皆で一列になって食べ、心もお腹もいっぱいになりましたよ。

乳

幼児▶加子母・付知子育て支援センターくるりんば感染症拡大防止対応の「くるりんば開放日」を設けています。



7月の行事予定

【お願い】現在、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベント等が中止や延期、規模を縮小しての開催になっています。下記予定も変更等される場合がありますので、ご承知おきください。

1	金	【保育園】年長お楽しみ会 【中学校】あいさつ運動
2	土	【中学校】中体連東濃大会（野球）
3	日	
4	月	【保育園】身体測定
5	火	【小・中学校】 教育長訪問 PTA支部長会・PTA本部役員会
6	水	1歳・6か月児個別相談 付知会場 ↑受付時間は個別で案内します
7	木	【保育園】誕生日会・七夕会 【中学校】SOSの出し方講座（午後）
8	金	【中学校】漢字検定（小学校）
9	土	【小学校】授業参観・学級懇談会
10	日	大型・有害ごみ（9～13）
11	月	【小学校】5年宿泊研修 【中学校】委員会
12	火	【小学校】5年宿泊研修 【中学校】禁煙教室（3年） 【中学校】加子母研修（1年）
13	水	【小学校】授業参観振替休業日 【中学校】加子母研修（予備日）
14	木	【小学校】小中子ども会
15	金	【中学校】全校研究会（数学）
16	土	【保育園】保護者会夏祭り
17	日	不燃・硬質・資源ごみ（17～18）
18	月	海の日
19	火	【保育園】避難訓練・消火訓練
20	水	【小学校】休み前集会 【中学校】夏休み前集会
21	木	【小・中学校】夏季休業日（～8/25）
22	金	3歳児健診（午後）福岡会場
23	土	
24	日	
25	月	区長会（14～） 【中学校】三者懇談会
26	火	人権相談（13：30～15：30） 【中学校】三者懇談会
27	水	【中学校】三者懇談会
28	木	BCG予防接種（午後）福岡会場 【中学校】三者懇談会
29	金	【中学校】三者懇談会
30	土	
31	日	

新型コロナワクチン接種のお知らせ⑩

■60歳以上の方、基礎疾患のある方等の4回目接種追加（3回目）接種が終了した日から5か月経過後から接種可能です。基礎疾患などのある方はWEB調査で回答いただくか、市コールセンターにお電話ください。希望調査に回答いただいた方の方に接種券を発送します。詳しくは市ホームページをご覧ください。

※広報なかつがわ7月号19ページ参照
■中津川市コロナワクチンコールセンター
☎0573-65-5100

おかけ間違いにご注意ください
<ワクチン接種後も基本的な感染防止対策を>



中津川市HP

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。（加子母総合事務所:0573-79-2111まで）

「交通安全祈願だるま」が寄贈されました

加子母地区の今年一年間の交通事故撲滅を願い「交通安全祈願だるま」が中津川市交通安全婦人連絡協議会から寄贈されました。

だるまの左目に墨入れを行い、今年度の交通安全を祈願しました。

寄贈されただるまは加子母総合事務所に飾られ、来庁者を見守っています。



行政相談のご案内 ～困ったら一人で悩まず 行政相談～

「困りごとがあるが、どこに相談してよいかわからない」「役所が対応してくれない」「高齢者や障害者への配慮に欠けている」など、役所の仕事に関する苦情、意見・要望や行政に関して分からないことなどはありませんか？

そのような時に役に立つのが、総務省の「行政相談」です。行政相談は、国や国が関わっている都道府県・市町村などの業務に関する苦情、意見・要望などを幅広く受け付け、担当する行政機関とは異なる立場から、必要に応じて、関係行政機関に斡旋を行います。そして、その解決や実現の促進を図るとともに、行政の制度・運営の改善に活かす仕組みです。相談は無料で秘密は固く守られます。

加子母地区の行政相談 偶数月の第2火曜日（祝日等の関係で変更有）

8月行政相談 8月9日（火）13時30分～15時30分 加子母公民館

行政相談委員 星島（ほしじま）光雅（こうが）さん

参議院議員通常選挙が7月10日（日）に行われます!!

図書室だより【7月おすすめ図書】

■花下に舞う（著 あさのあつこ）

同心・木暮次郎×商人・遠野屋清之介—亡き母の過去を探る次郎。商いに生きると決めた清之介。事件は、殺された夫婦の驚愕の死に顔から始まった。もっと異形、もっと歪、もっと奇怪。「弥勒」シリーズ第十作目。

■クジラの骨と僕らの未来（著 中村玄）

それはハムスターの墓あばきから始まった…。小さな頃から生きものが大好きで、さまざまな動物を飼っていた少年は、ついに哺乳類最大のクジラの研究者に。クジラの骨を求めて、地球の北へ、南へ。骨からスタートしたクジラ博士の研究航海記。

■低温調理の「肉の教科書」 どんな肉も最高においしくなる。（著 樋口直哉）

多くの肉、部位を使い、簡単な付け合わせ、ソースなどを合わせて、本格的なお家ビストロを再現できる「低温調理器」の入門書。部位の性質、温度、時間を詳細に紹介し、わかりやすく、一歩先を行く低温調理のレシピを紹介する。

■タヌキの土居くん（作 富安陽子 画 大島妙子）

ここは、さんかく山のふもとの小さな小学校。一年生から六年生までみんないっしょに、仲良く、元気に学んでいます。4月の新学期がはじまった月曜の朝、三年生のアカネちゃんが一番のりめざして教室に入ろうとすると、となりの席には、もうだれかのすがたが。それは…!?朝の読書におすすめ!

■教室はまちがうところだ（作 蒔田晋治 絵 長谷川知子）

おんなじことをくりかえすうちに、それからだんだんどきりがやんで、言いたいことが言えてくるのだ。はじめからうまいこと言えるはずないんだ。はじめから答えがあたるはずないんだ。



加子母の人口と世帯数（令和4年6月1日現在）世帯数：963世帯 男：1,248人 女：1,310人 計：2,558人